

## 令和4年度 第2回四街道市保健福祉審議会会議録

日時 令和5年2月24日（金） 午後1時30分～午後2時15分

場所 四街道市保健センター3階大会議室

出席者 委員 澁谷委員 許斐委員 佐藤委員 野中委員 齊藤委員  
秋元委員 矢口委員 利光委員 久保木委員 鈴木委員  
森委員 平賀委員 島田委員

欠席者 委員 岩谷委員 松島委員

事務局出席者 和田福祉サービス部長 末永福祉サービス部副参事  
山崎健康こども部長 川田健康こども部副参事  
社会福祉課：渡辺課長 松崎課長補佐 遠藤主査補  
健康増進課：岡田課長 塩田課長補佐 小川係長  
高橋主査補 中里主任主事

傍聴人 2人

### ——会議次第——

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議 題

(1) 第2次健康よつかいどう21プラン中間評価における市民意識調査速報値  
について

- 4 その他

(1) 第2次健康よつかいどう21プラン中間評価スケジュールについて

- 5 閉 会

### 会議の内容

#### 【事務局】

ただいまから「令和4年度 第2回四街道市保健福祉審議会」を開催させていただきます。  
お配りいたしました会議次第に従って、進めさせていただきますのでよろしくお願  
いいたします。

本日、岩谷、松島委員は、都合により欠席でございます。

四街道市保健福祉審議会委員、総数15名に対し、本日、出席委員13名、定足数（半  
数以上）に達していますので、本会は成立いたしますことを申し添えます。

また、会議録作成のため、会議内容を録音させていただきますので、ご了承くださいませようようお願い申し上げます。

それでは、以降の議事につきましては、矢口会長にお願いいたします。

**【矢口会長】**

議事に入る前に、本日の会議は公開となっています。

傍聴希望者の方はいらっしゃいますか。

**【事務局】**

本日は、傍聴希望者がいらしています。

**【矢口会長】**

会議の公開により、議事運営に著しい支障が生じるとは認められませんので、会議を公開とすることとしてよろしいでしょうか。

**【委員全員】**

《 異議なし 》

**【矢口会長】**

それでは、傍聴人を入室させてください。

議題に入る前に皆様にお諮りします。「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、傍聴人は会議資料を閲覧することができますが、このうち議事次第以外の資料につきましては、会議終了後に回収するというので委員の皆様よろしいでしょうか。

**【委員全員】**

《 異議なし 》

**【矢口会長】**

それでは、異議なしとさせていただきます。続きまして、会議録の発言者名ですが、会議の公開に関する指針により明記することとなっておりますので、本会議においても明記するというので、委員の皆様よろしいでしょうか。

**【委員全員】**

《 異議なし 》

**【矢口会長】**

それでは、議題に入りたいと思います。

会議次第の3項目目、議題の「第2次健康よつかいどう21プラン中間評価における市民意識調査速報値について」事務局よりお願いします。

**【事務局（健康増進課長）】**

資料に基づき説明

**【矢口会長】**

ありがとうございます。ただいまの説明に対して質問がございましたらお願いします。

**【澁谷委員】**

調査方法について、一般市民の方の無作為抽出をされていますが、無作為抽出の方法はお分かりですか。

**【事務局（健康づくり係長）】**

市内において、20～79歳の市民を無作為に抽出しております。無作為とは、どのようなことでしょうか。

**【澁谷委員】**

6年前にしっかり年齢別にとった方が良いのではないかと提案しましたが、今回も年齢に関係なく無作為抽出をしたのでしょうか。

**【事務局（健康づくり係長）】**

最初に男女別に分けて、その後、地区別に分けて、最後に年齢別に分けた無作為抽出ということになります。

**【澁谷委員】**

地区の年齢の層、例えば20歳代、30歳代の層など、人数に合わせて抽出を行ったのでしょうか。

### 【事務局（健康づくり係員）】

まず初めに情報推進課という部署から該当する方、何万人分のデータをもらいました。無作為に抽出をしてしまうと、澁谷委員の仰せの通り、偏りが生じてしまうため、初めに男女別に分けてから、中学校地区別に分けて、その後、20代、30代、40代といった年齢別に分けた後に抽出していった形となります。

### 【澁谷委員】

20代、30代と50代、60代では人口の比率が違いますよね。その抽出は、人口比率に応じた抽出なのか、それとも関係なく無作為抽出なのか、分かりますか。6年前にも健康四街道プランでお話しましたが、調査の方法として無作為は仕方ないと思いますが、今回の調査も20歳代が4.3%しか上がってきておりません。無作為だから仕方はなく、20代の回答が少ないのは分かっていますが、市で行っている意識調査ですから、何とか20歳代を他と同じように、回答率を10%に上げるようにコンサルタントに聞きながら、正しい抽出方法はないのかと6年前にも注文しました。次回は、是非検討してください。市の行政計画を作っていく上での資料ですから、やはり20代の若い人たちの比率もある程度一緒でないと、中高年齢層の意見が反映されたものになってしまう。特に健康については、次の第三次の計画の時には抽出方法の検討をしていただきたいと思います。

### 【事務局（健康増進課長）】

貴重なご意見をありがとうございました。今回のアンケートに関しましては、コンサルタントを入れずに、市独自で実施したところでございます。今回の貴重なご意見を、次回アンケートに反映させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

### 【矢口会長】

他にご質問はございますか。無いようでしたら、次に進めさせていただきます。

続きまして、会議次第の4項目目、その他（1）第2次健康よつかいどう21プランの中間評価スケジュールについて、事務局よりお願いいたします。

### 【事務局（健康増進課長）】

資料に基づき説明

### 【矢口会長】

ありがとうございます。ただいまの説明に対して質問がございましたらお願いします。

### 【委員全員】

《 意見なし 》

**【矢口会長】**

無いようでしたら、次に進めさせていただきます。本日の審議については、全て終了いたしました。委員の皆さんから、本日の会議についてのご質問等がございましたらお願いいたします。

**【佐藤委員】**

健康づくり部会の設置についてですが、5月に開催予定の第1回目の審議会の中で設置することになるのでしょうか。

**【事務局】**

社会福祉課の松崎です。委員仰せのと通りのスケジュールとなっております。よろしくお願いいたします。

**【矢口会長】**

その他に何かございますか。

**【森委員】**

歯科口腔推進計画の中で、一般の方の歯科検診はどのように受診されているのでしょうか。市は歯科検診をどのように行っているのでしょうか。

**【事務局（健康づくり係長）】**

四街道市では、令和元年度より、20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の市民を対象に、こちらから通知を出して、その通知に基づいて個別に歯科検診を受診していただいております。

**【森委員】**

ありがとうございます。それで、どのくらいの方が受診されているのでしょうか。自分自身は、3か月に1度、佐倉市にある歯科医で歯のチェックをしてもらっておりますが、医師からは、歯科検診で舌癌がよく見付き、100人受けて10人も見つかったという話を聞いて驚きました。四街道市では、どのように、どのくらいの方が受診されているのか気になったので質問させていただきました。8020と言っても、若い頃の習慣が大事ですから、歯周病になる前に受診した方が良いのではないかと考えております。

**【事務局（健康づくり係員）】**

市で実施している、成人歯科検診の実施状況ですが、平成31年度までは40歳以上を対象にしていたところ、令和元年度より20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳を対象に

実施するようになりました。令和 3 年度の受診率は 1.57%ですが、年齢別では、20 歳が 2.48%、30 歳が 2.63%、40 歳が 1.7%という数字で、低い数字ではありますが、20 歳、30 歳の方も比較的受診するような傾向になっています。

**【矢口会長】**

その他に何かございますか。

**【島田委員】**

審議会は初めてのため、説明していただいた内容の確認させていただきたいのですが、今行っているのは、第 2 次健康よつかいどう 21 プランの中間評価の決定まで行うということです。最終的に令和 6 年の 3 月にアンケートを行った中間評価の結果を公表するのが目的で、今回のアンケート結果から見えてきた課題についての対策は、どのように反映されていくのでしょうか。

**【健康増進課長】**

委員仰せのとおり、今回はアンケート結果の速報値という形で、お示しさせていただきました。アンケートを踏まえた報告書につきましては、3 月までに完成させて、委員の皆様にお示しいたします。アンケートの内容を踏まえて、見えてきた重点課題等を計画（案）という形で、委員の皆様には審議を諮っていただくという流れでございます。

**【矢口会長】**

その他に何かございますか。

**【平賀委員】**

がん検診の受診率が低いと思いますが、特に胃がんの受診率が低いと感じます。四街道市では胃カメラを飲むときに、麻酔をしてくれないと聞いたのですが、違いますか。

**【事務局（健康づくり係員）】**

委員の仰せのとおり、検診実施時には麻酔を使用できないことになっています。

**【平賀委員】**

その決定は、健康増進課で行っているのでしょうか。

**【事務局（健康づくり係員）】**

国の指針によって麻酔の使用によるリスクが示されていることから、四街道市の検診では行っておりません。

**【平賀委員】**

自治体ごとの判断ではなく、国で決まっているため、麻酔をかけてはいけないということですか。

**【事務局（健康づくり係員）】**

ガイドラインには、麻酔を使用しないことになっているため、四街道市ではガイドラインに沿って使用しておりません。

**【平賀委員】**

麻酔をすれば受けたいと思いますが、そう思っている人も多いのではないのでしょうか。そういったことが、5.4%という受診率の低さにつながっているのではないかと思います、質問をしました。やはり変えることはできないのでしょうか。

**【事務局（健康づくり係員）】**

ガイドラインに沿って実施しているため、変えることはできません。

**【矢口会長】**

他にはよろしいでしょうか。それでは、本日の議題は以上となります。ご協力ありがとうございました。事務局に進行をお返しいたします。

**【事務局】**

本日は誠にありがとうございました。次回の審議会開催は、令和5年5月を予定しております。議題に関しましては、第2次健康よつかいどうプランのスケジュールに関すること、及び健康づくり部会の設置を予定しております。また、第9期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定についての諮問、計画の概要及び策定スケジュール、高齢者部会の設置を予定しております。詳細につきましては、会議開催の1か月前に通知させていただきますのでよろしくお願いいたします。

以上を持ちまして、令和4年度第2回四街道市保健福祉審議会を終了させていただきます。

傍聴人の方にお知らせいたします。お配りした資料につきましては回収となりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。